

地域密着型通所介護・運営推進会議（議事録）

令和2年10月23日（金）

18:00 ~ 19:30

デイサービスセンター共楽苑にて

会議出席者（委員7名+事務局2名）

- ・佐々木俊博 委員（益田地域介護支援専門員協会前会長・くしろ宝寿苑施設長）
 - ・品川弥次 委員（西南地区児童民生委員協議会会長）
 - ・中島保 委員（美濃地区社会福祉協議会元会長）
 - ・豊田繁雄 委員（二条地区連合自治会長）
 - ・永井安行 委員（利用者代表）
 - ・岡崎トメ子 委員（利用者代表）
 - ・石川恵里佳 委員（益田市高齢者福祉課）
- わかくさ福祉会より
・岡崎正興・又賀信子

1. 前回のふりかえり 等

令和元年度・第2回目の運営推進会議は、令和2年3月4日付の益田市高齢者福祉課からの事務連絡、「新型コロナウイルス感染症に係る運営推進会議の取扱いについて」に基づきまして、中止といたしましたことをご理解いただければ幸いです。

令和2年度・第1回目の運営推進会議も、8月の発生状況に鑑みて、9月ではなく10月開催といたしましたことをご了承いただければと存じます。

→ 以上、了承され開始される。

①国内において新型コロナ感染症が発生する前の、議事録を確認しながらの話し合い

新型コロナの影響により、三密を避けるため、外出や行事に参加することがほとんどできなかった。

- ・二条ふるさとまつり・ほたるまつり→中止
- ・足王まつり→神事のみ
- ・柏原地区ニコニコ会→中止
- ・苑の敬老のつどい→外部のゲストは招かず、職員の芸や仮装にて行う。利用者参加のゲーム等行う。
- ・花見【柏原や木部の桜、美濃のひまわり、津和野のあじさい等】は、車中からの見学のみとし、外部の人との接触は避けた。
- ・益田市教育委員会が行う中西中学校の生徒さんの職場体験は、9月末の2日間、受け入れた。

②新型コロナの影響により、職員の行動範囲も最小限にすることを指示している。

③いつもの年のようにはならないが、逆に通常の介護を充実させていくことを目指していきたい。

2. 事業報告・状況報告（令和元年度の事業報告書参照）

・令和元年度のデイの利用者の人数（延利用人数）としては、そのまえの年度と比較して多かったが、要介護4や5の方の利用は少なく、軽介護度の方が多いため、運営的には厳しい。

- ・訪問介護事業は令和元年度末（令和2年3月）にて終了となる。（高齢・障がいともに）
- ・居宅介護支援事業は、全体的にみると減少していたが、令和元年度は後半になって微増あり。
- ・配食サービスは28年度・29年度と減少していたが、令和元年度は増加傾向あり。
- ・成年後見人は社会福祉士名義で8名となり増えてきている。新しいニーズとなっている。
- ・昼食の食材については、開設以来、地元の谷本商店に依頼してきたが、8月末で閉店となり、現在は二条ストアを利用している。
- ・この地域は、人口減少、若い人のみならず高齢者も減少してきている。

3. 意見交換

① 新型コロナ感染症予防対策について

- ・感染状況をふまえたうえで、文書を出すことがあった。
- ・緊急事態宣言発令地域・コロナ感染拡大地域からの帰省者があった場合、2週間、苑を休んでいただいたケースが2事例発生した。
- ・10月時点ではそこまでの規制はしていない。
- ・ボランティア活動は、現在。お断りをしている。配食ボランティア、敬老会活動など。
- ・利用者においては、マスク着用、来苑時の消毒対応、発熱時のご連絡を強くお願いしている。
- ・他のデイの情報として、委員関連のデイでは、現在は2週間休んでいただくという規制は行っていないが、家庭内の健康管理の必要性についてお願いするお知らせを発しているということだった。
- ・インフルエンザの予防接種については、高齢者は優先的に接種される。今年は特に早い。
- ・新型コロナ対策をしているおかげで、インフルエンザにかかる人が少ないかもしれない。
- ・高熱が出た場合、それがインフルエンザなのか新型コロナなのかかわからないということもあり得る。
- ・益田市の配布したマスクは助かった（国のよりも）。
- ・現在マスクは値段も下がってきているが、一方でプラスチックグローブの値段が高騰している状況である。
- ・プラスチックグローブについては、病院や他の施設でも不足している。県のほうで対応されるという情報もある。
- ・マスクをしていると、表情がわからなかったり、警戒されてしまうという問題もある。
- ・マスクをしていると、声がこもったり、声が小さくなり、口元もみえないので、聞こえないという問題もある。
- ・認知症の方に対して新型コロナの対策を理解していただくのは、なかなか難しい側面もある。

② 高齢者の移動手段について

- ・柏原地区の方々は、高齢者に配慮してくれている。回覧板の回し方についても配慮がある。
- ・買い物バスがあればいいと思う。買い置きをするのに、隣人に頼んで連れて行ってもらっている。
- ・買い物バスについては、二条の自治会でも話し合ってください。車については共楽苑の車を貸すことが出来る。
- ・美濃の「てごすけ号」にわかくさ福祉会と梅寿会が協力しているが、利用人数は減ってきている。
- ・キヤヤラポにお連れする移動事業に、梅寿会が協力している地域もある。

③ 台風のときの休業の判断について

- 前日に休みと判断したデイと、当日に休みと判断したデイがある。
- 結果的には「空振り」のことがある。
- 最近の台風情報は、判断しにくい面もある。
- 早めの判断、安心安全が一番である。

4. その他

① この委員会の委員について

- そろそろ委員を交代したいと考えている。
- 会ごとに変わられている施設もある。
- 日中に開催している施設もある。

5 次回について

- 新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、3月に行う予定
- 昼食の材料の購入先が変わっていることについて

(議事録作成：又賀信子・岡崎正興)